

平成 23 年 1 月 6 日



劇場ホワイエで障害者アート展

～ 豊島区障害者絵画展 ～

本日 6 日から、豊島区立舞台芸術交流センターあうるすぽっとのホワイエにおいて、障害者絵画展が始まった。豊島区では、「障害者の社会参加意欲高揚」と「作品紹介を通じた障害者への理解促進」を目的に、平成 20 年から障害者美術展を開催している。今回の「絵画展」では、昨年 3 月に東京芸術劇場において開催された「第 3 回豊島区障害者美術展 ときめき想造展」の出品作品の中から 33 点の絵画が展示されている。

また、豊島区駒込の商店会との連携により昨年からはまった「染井銀座商店街ふれあいアートストリート」と同商店街の空き店舗を活用して昨年 10 月にオープンした「ふれあいアートギャラリー ベーカリーカフェあうる」の紹介も行なわれている。

「豊島区障害者絵画展」は、「あうるすぽっと区民シリーズ(*)」期間中の今月 16 日まで開催される。

日 時	平成 23 年 1 月 6 日 (木曜日) ～16 日 (日曜日) 午後 0 時～6 時	
場 所	あうるすぽっと (東池袋 4-5-2 ライズアリーナビル 2 階)	
主 催	豊島区、あうるすぽっと (財団法人としま未来文化財団)	
協 力	東京都知的障害者育成会、財団法人日本チャリティー協会	
当日の様子 参加者の声 など	会場である「あうるすぽっと」のホワイエには、昨年の第 25 回東京都障害者総合美術展において、最優秀賞を受賞した久保貴寛 (くぼ たかひろ) さんが描いた作品 (今回展示されているのは受賞作品とは別のもの) をはじめとする 33 作品が展示されている。 「劇場や (同じビル内の) 図書館へ来た人に足を伸ばしてもらい、一人でも多くの人に障害者アートへの関心や理解を深めてもらえたら嬉しい」と担当者は話している。	
背 景 補 足 事 項	* あうるすぽっと区民シリーズ 「あうるすぽっと」では、豊島区を拠点に様々な文化活動を展開する区民および区内文化団体が優先的にあうるすぽっとの劇場を利用できる期間を『あうるすぽっと区民シリーズ』と称し、開催している。あうるすぽっとで公演や展示を行い、各活動をより多くの人に鑑賞してもらうことで、地域の集いの場となることを目指している。	
写 真 * 写真はメ ールで送り ます	会場の様子 1 	会場の様子 2 
問 合 せ	障害者福祉課	